

E Robo

REC-150*M系

REC-1520*M系

REC-Li200M

S7G-M200系

アタッチメント

IZUMI

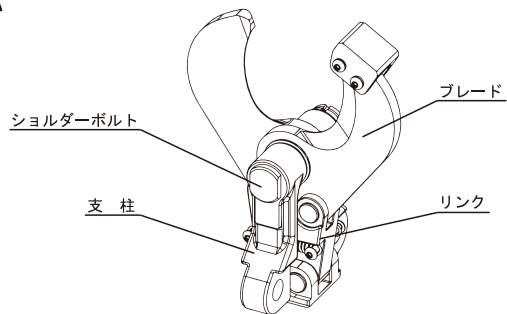
ケーブルカッタ 150AT-50YC

取扱説明書

マクセルイズミ株式会社

| | | | | |
|-----|-----------|--------------------------------|------------------|-----------------|
| 本社 | 〒399-8721 | 長野県松本市大字笹賀3039番地 | ☎0263(58)5757(代) | FAX0263(86)1002 |
| 東京 | 〒151-8527 | 東京都渋谷区元代々木町30-13 | ☎03(6891)2111(代) | FAX03(6891)1700 |
| 大阪 | 〒542-0081 | 大阪市中央区南船場2-1-10(CARP南船場第1ビル9階) | ☎06(7663)0667(代) | FAX06(7663)0668 |
| 名古屋 | 〒465-0034 | 愛知県名古屋市名東区高柳町207番地 | ☎052(775)5388(代) | FAX052(776)2163 |
| 福岡 | 〒812-0008 | 福岡市博多区東光2-22-30 | ☎092(483)5700(代) | FAX092(483)5704 |
| 仙台 | 〒984-0032 | 宮城県仙台市若林区荒井一丁目21番地の8 | ☎022(287)1761(代) | FAX022(287)1768 |

■各部の名称



■適用工具 REC-150*M系、REC-1520*M系、REC-Li200M、S7G-M200系

■仕様

切断能力

| 適用電線 | 最大切断能力 (被覆外径mm) |
|-------------|-----------------------------|
| 600V-CV | 150mm ² 3芯 (φ46) |
| 〃 | 500mm ² 単芯 (φ38) |
| 600V-IV | 500mm ² 単芯 (φ35) |
| 6KV-CV(CVT) | 500mm ² 単芯 (φ45) |
| VVR | 150mm ² 3芯 (φ47) |

満充電における切断回数

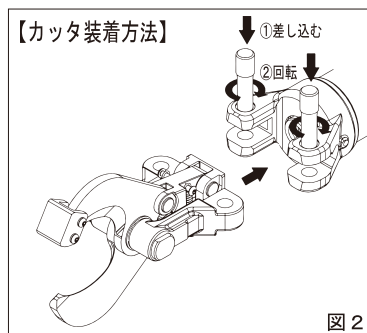
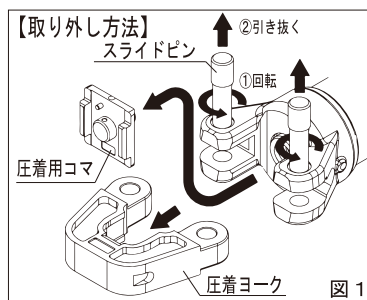
約80回 [REC-Li200M(BP-1420LN使用時)、600V-CV150mm² 3芯 切断時]

約105回 [S7G-M200R、H(BP-2120使用時)、600V-CV150mm² 3芯 切断時]

【充電条件等により変化しますので参考値としてください】

■使用方法

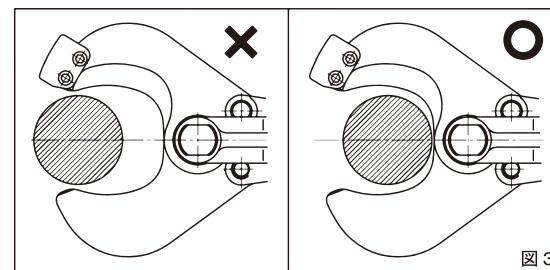
1. 工本体のスライドピンを反時計まわりに回しロックを解除します。スライドピンを止まるまで引き抜き、圧着ヨーク (メスダイス) および圧着用コマを取り外してください。[図1]
2. リリーススイッチを押しピストンを下降終点まで下げます。
3. カッターをシリンダヘッドへ装着します。この時、スライドピンを根元まで差し込み、時計まわりに回し、確実にロックしてください。
セットが不完全な状態で作業をおこないますと、破損する場合がありますのでご注意ください。[図2]
4. 工本体のヘッド部は180°回転しますので作業に適した角度にセットしてください。
5. 被切断物の切断箇所をブレードの間にはさみます。
6. 工本体のスイッチの作動スイッチを押して切断します。



7. 切断が完了し、リリーススイッチを押す、もしくはオートリターンによりピストンを下死点まで下げますと、ブレードも同時に開きます。
8. 切断後は、ブレードおよび摺動部に付着している切屑やゴミ等が次の切断作業時にかみ込まないようにきれいに取り除いてください。

■注意事項

1. 取扱説明書に記載されている被切断物以外のもの、および切断能力以上の切断はカッターが破損することがあり非常に危険ですので絶対にしないでください。
2. スライドピンは確実に差し込み、ロックした状態で使用してください。差し込みやロックが不十分ですと工具破損の原因となります。
3. 切断開始後はカッター部に指等を触れないでください。また顔を近づけたり、人に向けるような使用方法は絶対にしないでください。
4. アタッチメントの交換をおこなう際は、作業台の上等の安定した所でおこなってください。落下した場合、危険です。
5. 切断する際、被切断物はブレード間に確実にはさみ込んでください。ブレードの先端にかかっていたり、はみ出していると破損の原因となりますので十分ご注意ください。[図3]



6. 工本体の取扱説明書をよく読んでからご使用してください。
7. ご使用中、切断は被切断物に対し垂直方向におこない、切断動力方向以外への無理な荷重をかけないでください。カッター刃の破損の原因となります。
8. 素線径1mm以下の電線ケーブルの切断をおこなわないでください。電線ケーブルの噛み込みによりカッター刃がロックする場合があります。